

●令和2年度施政方針

全国から「選ばれるまち」に

小沢昌記市長は2年第1回奥州市議会定例会で、本年度の市政運営の基本となる施政方針を述べました。その概要を紹介いたします。

【本庁政策企画課（☎34―2125）】

地方分権が進む中、平成の大合併によって誕生した本市も令和2年度で合併から15年目を迎えます。

人口の東京一極集中が進む中で、本市においても人口減少に歯止めがかからず、少子高齢化が進むなど、市政を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。こうした状況においては、持続可能な市政運営にとどまらず、いかに市の魅力を高めていくかが重要であることから、これまでの取り組みを基礎として、市政のさらなる飛躍を目指してまいります。

直面する課題への取り組みと決意

まちづくりを進める上での最重要課題は、人口減少対策であります。市はこれまで「市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「雇用」、「子育て・結婚支援」、「移住定住」、「地域愛醸成」の4つの基本目標を

定め、人口減少対策に取り組んでまいりました。

これまでの成果と反省を踏まえながら、より実効性のある施策展開を目指すため、第2期総合戦略を策定し、組織再編も併せて行いました。具体的には、本市の魅力を効果的に発信・活用するための「都市プロモーション課」を新設します。人・モノ・情報といった地域資源を広く内外に発信し、本市をアピールする取り組みを一層充実させ、奥州ファンの獲得につなげてまいります。

新市立病院建設に向けた検討については、地域医療介護計画に基づき、地域医療関係機関との連携を含め、スムーズな合意形成が図れるよう進めてまいります。今般、総合水沢病院に新たな小児科医が着任するめどが立ち、2年度中には小児科外来診療を再開できる見通しとなりましたが、引き続き医師の確保について、

取り組んでまいります。

バス交通は、利用者減少による赤字路線の増大、バス運転士不足など、市の公共交通をとり巻く環境が厳しさを増しています。バス路線を張り巡らせるという従来の発想を転換し、移動手段を持たない、真にバスが必要な市民は誰なのかを見極め、市民、交通事業者、行政の協働により、簡素で効率的な交通ネットワークの構築を推進してまいります。

目指すべき都市像実現のために

本市の目指すべき都市像を実現するためには、安定した財政基盤の確立が不可欠であります。しかし、予想を上回る交付税の減額、会計年度任用職員制度の導入や胆江広域用水供給事業における未稼働資産への対応など、新たな財政負担要因も生じ、財政運営が成り立たない状況が見込まれるため、市の財政計画の全面的な見直しを行うこととしました。

具体的な手法としては、財政規模

●令和2年度教育行政方針

一人ひとりが輝く教育の推進

田面木茂樹教育長は2年第1回奥州市議会定例会で、本年度の教育行政方針を述べました。その概要を紹介いたします。

【市教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所・☎34―1320）】

教育は、自己の形成や、相手への敬意、そして社会性を育むうえで大きな役割を持つものです。家庭教育、学校教育、社会教育と引き続き生涯にわたる学習の中で、本市の伝統である「学ぶ」ことを常に念頭に置き、市総合計画や教育振興基本計画などの諸計画に基づき、「一人ひとりが輝く」教育を推進してまいります。

また、「知育・徳育・体育」の調和的な推進のため、学校教育の充実などに、きめ細かな施策を展開してまいります。

「生きる力」を育む 学校教育環境の充実

学校教育は、各学校の学校経営によって支えられており、教育課程に基づき教職員が一丸となって組織的かつ計画的に、教育活動の充実を図っていく必要があります。そのために、教職員の健康・安全を守る職場環境づくりを進める学校教職員安

人口プロジェクト

■第2期総合戦略の効果的な施策展開
——LCプロジェクト

■積極的な誘致活動への取り組み
みんなで創る生きがいあふれるまちづくり

■協働の提案テーブルの有効活用
■各種スポーツ大会を通じた本市の魅力発信

未来を拓く人を育てる学びのまちづくり

■具体的な学校再編に向けた検討
■学校施設の計画的な修繕

健康で安心して暮らせるまちづくり

■第3期市地域福祉計画の策定
■子育てを支える環境整備

豊かさの魅力のあるまちづくり

■市農業振興ビジョンへの取り組み
■6次産業化推進プランの策定

■新たな工業団地の整備

環境にやさしい安全・安心なまちづくり

■空き家の適正管理や利活用の促進
■地域と一体となった総合防災訓練の実施

快適な暮らしを支えるまちづくり

■公共インフラの長寿命化対策
■安全・安心な水の安定供給

次代をつむぐ歴史遺産の 保存と活用

文化財は、先人の知恵を秘めた歴史遺産であり、地域社会の活性化や魅力ある郷土づくり、市民の学習活動における人づくりの資源でもあります。市民、特に未来を担う子どもたちが郷土を理解して誇りを持つことができるよう、歴史遺産の調査研究、適切な保存と活用を進めます。

変化の時代をたくましく 生き抜く力を

教育を巡る環境は大きく変容しております。自分を見つめ、お互いを認め合える社会を創り上げるための教育への変化が求められる中、夢や希望に向かって力強く進んでいこうとする奥州の子どもたちは、私たちにとつての希望であり、宝です。

「学ぶことが奥州市の伝統であり未来である」とする教育行政の基本理念の下、子どもたちが変化の時代をたくましく生き抜く力を身につけることができるよう、教育の発展に向けて全力で取り組んでまいります。

※全文は市HPでご覧いただけます。

奥州市 施政方針

検索